

# Sanin

電機連合さんいん  No.6

Japanese Electrical Electronic & Information Union

## 電機連合山陰地方協議会

〒680-8634 鳥取県鳥取市立川町7-101

TEL: 0857-21-2280

FAX: 0857-21-2279

E-mail: denki.sanin@jeiu.or.jp

HP: <http://www.jeiu.jp/sanin/>

■発行責任者 小村 順一

■編集責任者 河村 正之

## 新年のご挨拶

電機連合山陰地方協議会

議長 小村 順一



電機連合山陰地方協議会に結集される組合員の皆さん、ならびにご家族の皆さん新年あけましておめでとうございます。

日ごろより当地協の諸活動に対しますご理解とご協力に厚く感謝申し上げます。

さて、2015年は電機連合山陰地方協議会が1995年5月に中国地方協議会より分離独立して、20周年の節目の年であります。

私たちは諸先輩が築いてこられた地域での横の連携をさらに強固なものとするべく、誠実に活動展開することで電機産業に集う仲間の一体感のさらなる醸成に努めます。

また、政治に目を向けると、昨年末に行われた第47回衆議院選挙では、自民党を中心とする与党が引き続き大きな勢力を確保する結果となりました。この選挙結果を見ると「税と社会保障」、「労働者保護ルール改悪」、「集団的自衛権の問題」など多くの政治課題がある中で、反与党の受け皿になり得るべき民主党に対する国民の信頼が回復しきれていない結果が明らかとなりました。

生活者、勤労者の視点に立脚した唯一の政党である民主党はこの結果を真摯に受け止め、代表選挙を通じて党の方向性を明確にして早期に党の立て直しを図り、政府与党の暴走を許すことが無いように国政運営をしっかりとチェックすることに加え、世論形成に向けた責任をきちんと果たしてもらいたいと思います。

一方、私たちが生活するこの山陰では与党の組織力と投票率の低下があいまって、選挙区での議席を獲得することができませんでした。2015年は第18回統一地方選挙が予定されています。私たちは今一度、勤労者が暮らしやすい社会の実現という同じ志をもった政治勢力を地域から拡大させるべく、組合員一人ひとりが政治への関心を高め、しっかりと一票へつなげていく行動を実践することが必要と考えます。

今年は未年です。「未(ひつじ)」は十二支の8番目ですが、温和で協調性に富み、発展の要素を強く持っているといわれています。

さらに未は、群れをなして行動し、家族の安定や平和をもたらすものといわれ、穏やかで優しい人に例えられます。ことわざに「群羊を駆りて猛虎を攻む」があるように、1人の力は弱くても、団結すれば大きな力を発揮できます。まさにこれは労働組合運動の原点とも重なります。

山陰地方における電機産業は依然として厳しい状況が継続していますが、各構成組織が山陰地方協議会に積極的にご参画いただき、構成組織全体が一步一步着実に前進するよう連携強化に取り組みましよう。

最後に、2015年が各構成組織そして組合員の皆様にとって、幸多き年となりますようご祈念申し上げますとともに、引き続き、地協運動に対する皆様のご理解・ご協力をお願い申し上げます、新年のご挨拶とします。



11月7日(金)～8日(土)

広島県福山市で開催されました電機連合 中国・四国ブロックのユニオンセミナーへ参加しました。

ユニオンセミナーは、電機連合の産別運動の理解と地域における実践、電機本部、地協役員及び他労組との交流を広げることにより、労働組合役員としての資質の向上を図ることを目的に毎年開催されています。

今回私は、初めて本セミナーに参加しましたが、労組役員とは言え、普段顔を合わせる事が無い方々が集まられている事もあり、緊張感漂う中での開会となりました。しかし、講義開始前にアイスブレイキング“はなさんかじいさん”を行った事で和やかな雰囲気の中で講義を受ける事が出来ました。

多岐に渡る2日間の講義を受けましたが、その中でも現場から学ぶ組織力ということで、「国内に残った工場にはどんな秘密があるのか」をキーワードに電機総研でヒアリング・アンケート調査、分析された内容をもとに、矢木書記次長より『電機産業の現場力調査報告より～現場から学ぶ組織力～』についての講義が非常に印象に残りました。



栗原 庄司さん

島根三洋電機労働組合

私は、LEDを使ったプリンターのヘッドを生産している工場に勤務していますが、ニッチな事業領域のため、新たな設備投資をしてコストを下げることができない状況の中で、いかに投資を行わず効果を出すかという日々の改善を地道にコツコツと行っています。それに加え、当社内の現場に合わせた設備の内作など、人・機械・設備をうまく融合した取り組みを行っています。

正に我々が日々行っているこの業務が強い現場力を高める行動であった事が、この講義を受け改めて感じ、非常に勇気付けられたとともに、新たな取り組みにチャレンジする気概を持つ事が出来ました。

今回、多くの気づき、学びがあり有意義なセミナーとなりました。

この学びを会社全体の現場力強化に繋げ、国内製造会社としての競争力を高めていきたいと思っております。

## 2014年度福祉担当者会議に参加して

11月28日(金)～29日(土)



松田 英樹さん

日立金属労働組合安来支部

電機連合中国ブロック主催の「2014年度福祉担当者会議」が鳥取県で開催され、中国ブロック各地方協議会、講師の方々を合わせ33名の参加者が集まり、2日間の研修が行われました。

初めに「グッドヒル株式会社」へ工場見学に伺いました。外観は「工場」というよりも「オフィス」の言葉がピッタリくるような感じでしたが、生産ラインを見学させて頂くと、服が頭上を隙間なく飛んでいるかのように流れており、又、従業員皆様の手際よい作業に圧倒されました。すべてがオーダーメイドで部品の一つ一つが少しずつ違う中で、間違いなく作り出される正確な作業は、見習うべきところだと感じました。

場所を全労済鳥取県本部に移動し、電機連合共済を中心とした研修を行いました。「けんこう共済」「ねん

きん共済」「ファミリーサポート共済」それぞれに説明を受けましたが、すべてにおいてスケールメリットを最大限に生かした共済であり、安心できる保証内容、更には、可処分所得向上に向けた共済であることを再認識しました。

今後、更に拡大していけるよう、電機連合の皆様と共に協力していきたいと思っておりますので、よろしくお願いいたします。



# 第47回衆議院議員選挙結果について

昨年12月14日に施行されました第47回衆議院議員選挙においては、与党が2/3の議席を確保した一方で、民主党は選挙前議席をわずかに伸ばす73議席にとどまりました。

電機連合組織内公認候補である「大島章宏氏(茨城5区)」は、大変厳しい選挙戦を強いられましたが、みごと当選を果たすことができました。

また、重点推薦候補につきましても、5名全員が当選を果たしました。

しかしながら、鳥取・島根両県においては、民主党からの候補者を擁立できない選挙区もあり、有権者に対して選択肢を示せない残念な結果となってしまいました。

鳥取2区、島根1区においては、候補者は擁立できたものの、議席の獲得には至りませんでした。

今回の選挙結果により、今後、私たち労働者を取り巻く環境は厳しさを増すことが予測されますが、電機連合は「雇用不安」「生活不安」「将来不安」の払拭に向け、政策・制度の取組みを一層強化していきます。

## ●組織内公認候補

大島 章宏(茨城5区)  
60,688票 当選

## ●重点推薦候補

平野 博文(大阪11区)  
61,216票 当選

玄葉光一郎(福島3区)  
94,462票 当選

枝野 幸男(埼玉5区)  
90,030票 当選

岡田 克也(三重3区)  
120,950票 当選

前原 誠司(京都2区)  
66,227票 当選

## ●鳥取2区

湯原 俊二 49,297票 次点

## ●島根1区

和田章一郎 38,346票 次点

# 電機産業で働く労働者の最低賃金が決定!

電機連合山陰地協は、非正規労働者を含む電機産業で働くすべての労働者の労働条件改善を目的に、鳥取県・島根県における最低賃金引上げのための審議に関与しています。

2014年度は次の内容で結審しましたのでお知らせします。

また、島根県鉄工・圧延業の審議にも参画し、2014年度は793円(前年+18円)で結審しています。

## 鳥取県

1時間**743円**(前年より+5円)  
発効日:2014年12月25日

## 島根県

1時間**718円**(前年より+11円)  
発効日:2014年12月27日

# 電機連合の共済

知って納得  
入って安心

電機連合の加盟組合員だけが  
加入できる共済です！

電機連合

## けんこう共済

募集強化  
月間です

掛金が割安にもかかわらず  
幅広く手厚い補償

知って納得  
入って安心



- 自宅療養でも給付(休業補償)
- ガンに手厚い補償
- 入院は初日から365日分までの支払い
- 日常生活やレジャーにも安心な特約
- 「ガン特約」
- ガンと診断確定されたとき一時金200万円

制度改定

先進医療費用給付金の  
通算限度額が1,000万円から  
2,000万円に増額となります。

電機連合  
11万人を超える皆様のご加入で  
最大 **70.8%** 割引  
※団体割引30%、積立率による割引15.4%  
(所得補償保険に適用)

お問い合わせは



電機連合  
福祉共済センター



0120-04-6488

電機連合

自助努力のお手伝い

ライフステージに合わせて

## ねんきん共済・悠々プラン

(拠出型企業年金保険(生保)/新国体年金共済(金労済))



助け合い、  
思いやり、  
あなたに寄り添う  
電機共済

みんなのでつくる  
みんなとつくる  
楽しい未来

- スケールメリットを活かした制度
- 豊富な年金受け取りコース
- 安心な積立制度
- 税負担の軽減効果
- 便利な積立方法
- 65歳まで継続可能

● お問い合わせは



電機連合  
福祉共済センター



0120-10-6911

## ファミリー サポート共済

電機連合

〈遺族生活保障〉

(金労済 団体定期生命共済 共済年金払特約)

もしもの時の“生活費”をバックアップ!

月々の掛金**910円**で、  
月平均約**10万円**を受け取れます。  
(受取期間：**5年**／受取総額：約**668万円**)

たとえば

(組合員C05コースの場合)

受取総額概算額は、2014年11月1日現在の基礎率(予定利率等)で計算したものです  
将来の基礎率(予定利率等)の変更に伴い変動(増減)することがあります

積立型の貯蓄制度ではありません / 脱退時の解約返戻金はありません



● お問い合わせは...



電機連合  
福祉共済センター



0120-11-7272

5つの特長

- ① 組合員または配偶者が死亡・重度障がいとなった場合にご家族へ共済金を年金方式(分割)でお支払いします
- ② 電機連合組合員57万人のスケールメリットを活かした制度です
- ③ 万が一の場合に、ご家族への「精神的サポート」サービスもご用意しています
- ④ 満65歳まで継続可能です
- ⑤ 毎月の掛金は便利な口座振替です

## 電機連合ハートフルセンター



誰にも言えない悩みを  
相談してみませんか?

フリーダイヤル  
電話代無料

0120-331556

携帯電話(PHS)  
電話代自己負担

03-3455-4120

専門家やプロのカウンセラーから  
無料で適切なアドバイスを受けられます。

ご利用時間：月～金(祝・休日除く) 15:00～20:00まで受付

## くらしの法律相談

申込み窓口 各所属組合事務所にある所定申込書にて  
相談員 各地協の顧問弁護士  
相談方法 電話・FAXおよび面談  
費用 無料  
(ただし、具体的調査・書類作成・事件の受任の場合は弁護士の定める報酬額が必要となります。)

- ▶ 交通事故で補償問題が起こってお困りの方
  - ▶ 土地・建物の売買でトラブルが発生してお困りの方
  - ▶ 遺産相続で税金や相続関係でお困りの方
  - ▶ 離婚問題等夫婦・親子関係でお困りの方
  - ▶ 借金等金銭問題でお困りの方
  - ▶ その他日常生活でお困りのこと
- 何でも結構です！ プライバシーは守られます